

優秀賞

しょうず 清水と黒部川と私たちの生活

黒部市立清明中学校 三年 中陳 桃那

私は生地に住んでいます。生地は清水が21ヶ所もあります。私は小さい頃から身近に清水があつたので、昔は他の県も清水がたくさんあるものだと思っていました。なので他の県に清水はほとんどないと聞いたとき、衝撃だつたことを今でも覚えています。清水は北アルプスの山々から流れ下る黒部川の水が地下水となつたもので黒部川とも結びつきがあります。清水は生地の人々の生活も手助けしてきました。食べ物を冷やしたり、飲んだり、服を洗ったりと利用されています。夏に清水に行くときが冷やされていたりしています。

ところで、あなたは「清水めぐり」をしたことがありますか？ したことがないなら、ぜひやってみてほしいです。清水めぐりとは、名前のおり清水スポットを回るツアーのことです。ツアーでは、清水一つ一つの違いを知ることができます。飲み比べるのもとてもおもしろいです。案内のガイドさんの説明も丁寧で、とても分かりやすいです。何よりもおいしい清水が味わえて、本当にいいツアーだと思います。これらの例のように生地の清水は観光や生活など多くのものの基盤となっており、この地にはかせないものになっています。私はこの先もずっとこの清水が利用されていってほしいなと思っています。そのためには、清水のもと、黒部川の水質にも関係してきます。

私は昔、「水の少年団」という団体に入り、黒部川の水のきれいさを知るために活動していました。調査することは、川にすむ水生生物を調べることです。生物を調べるだけで川の水質が分かるのかととても驚きました。調査では、黒部川の水質は、「とても良い」という結果が上流、中流、下流で出ました。やっぱり黒部川はいい川だなとその調査を通して私は学ぶことができました。他にも、国土交通省の「清流ランキング」で水質が良好な河川として評価されていました。これ

は本当に素晴らしいことで、この水のきれいさを守っていききたいなと思えました。黒部川も川が汚染されることがあるかもしれません。以前、富山県の神通川では四大公害病の一つである「イタイイタイ病」が発生し、多くの人が被害にあつてしまいました。今はきれいな黒部川も、そうなつてしまうことがあるかもしれません。でも、そのようなことはあつてはならないことです。川のきれいさを保つために今私達ができることは、川にごみを捨てたり汚したりしない、ごみなどを拾うことだと私は考えます。少しでも一人一人が行動することで、黒部のきれいで美しい川を守ることができます。それだけではありませぬ。さつき話していた清水も黒部川の恵みを受けているものの一つです。黒部川が汚れることは、清水も汚れてしまう可能性もあります。水は人々の生活をずっと支えてきたものです。今度は私達が行動してきれいな水を守っていくことが大切だと思います。それは地域を守ることに繋がってくるのではないかと思います。黒部と水は深く結びついているので、この結び付きをなくさないようにしていきたいです。